

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
CE療法	21日間	中等度催吐性リスク

輸液セット
DEHPフリー

薬剤		用量	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
アプレピタント125mg		1cp	1×化学療法60～90分前		●																				
アプレピタント80mg		1cp	1×朝			●	●																		
滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	パロノセトロン デキサメタゾン	0.75mg 3.3mg	メイン	15分	●																				
2	エトポシド* 5%ブドウ糖液	80mg/m ² 500mL	メイン	1時間30分	●																				
3	カルボプラチン 生理食塩液	AUC5 250mL	メイン	1時間	●																				
4	生理食塩液	50mL	メイン	15分	●																				
1	デキサメタゾン 生理食塩液	3.3mg 50mL	メイン	15分		●	●																		
2	エトポシド* 5%ブドウ糖液	80mg/m ² 500mL	メイン	1時間30分		●	●																		
3	生理食塩液	50mL	メイン	15分		●	●																		

*エトポシドは調製後時間経過とともに結晶析出するため、調製後8時間以内に終了すること。DEHPフリー